



徳成寺

寺比かわら版

第130号 2017年10月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

—発行責任者—

この度、東京で勤めていた跡取り長男が徳成寺に帰って来ました。

住職

いよいよ次期住職になるために、お坊さんとしての経験を積んでいく

大山健児

ことになりました。私が住職になった頃とは、お寺を取り巻く時代状況が

土守

大山ひびみ

まるで変わって参りました。それでも彼に伝えたいのは、ご縁のある皆さんの声に

耳を澄まし、ともし火として歩いて行ってほしいということです。はっきり申し上げ

ますが、彼は私同様に浅学菲才で、何かと至りません。ご迷惑をかけることも

あるかと思いますが、ただ、ヤル気になってくれていることだけは確かで、

頼もしい限りなのです。これから皆さんからのご指導・ご鞭撻で、立派な

住職にお育て頂きますよう、くれぐれもよろしくお願い申し上げます。



*子供おつとめ本を、ご希望の方はご一報下さい。

徳成寺・跡取り長男の東京奮闘記最終回

どうも、長男です。3年仕事したら辞めて香川に帰ろうと思っていました。教師資格もなんとか取得し、とりあえずと思っていた3年も経ってしまったので、香川に帰る事にしました。

3年間、正確に言うと、3年と半年の間、住んでいたアパートを引き払う事になったのですが、自分では意外に買ってないつもりでも気が付けば様々な荷物が増えて、しがらみができ、荷造りしながらあれこれ思い出して涙がポロポロと溢れてきたりします。

スチールラックや収納棚を見てさえ誰かとの関係性を思い出さずにいられない自分ですが、出来るだけ前向きな気持ちで進めたらいいなあと思います。とりあえず現段階で纏まっている荷物の写真です。引越し作業は非常に面倒臭いので、引越しの予定がある方は早めに片付ける事を勧めます。

